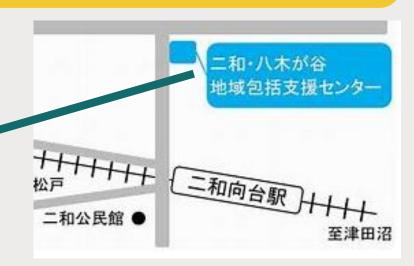
地域包括支援センター事業報告

千葉県勤労者医療協会 二和八木が谷地域包括支援センター 所長 上野和美

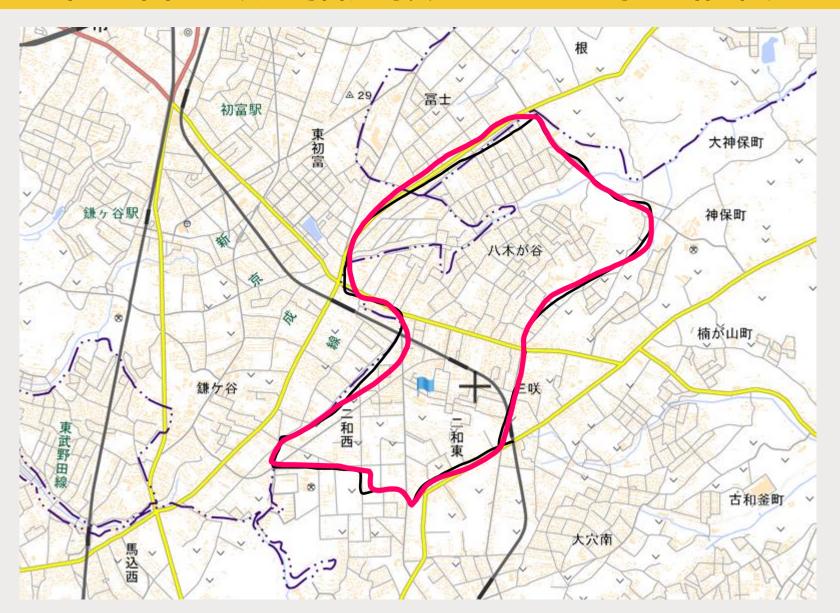
二和八木が谷地域包括支援センター 設置場所







二和・八木が谷地域包括支援センター 担当圏域



人口・地域の状況

昔から住んでいた世帯 昭和40~50年代に移り住んだ核家族世帯 新しく流入した世帯

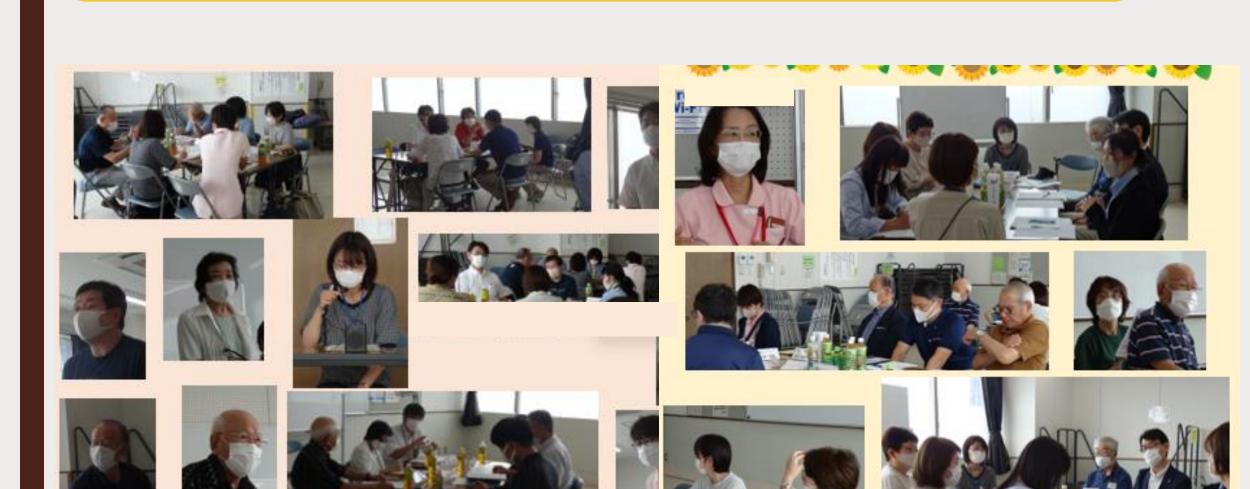
核家族世帯は子ども世帯が別居。 一戸建てが多く、車を手放すと外出が不便な地域 もある。 ボランティア団体が立ち上がっている地区もある 二和地区 人口17001人
65歳以上高齢者人口4304人
高齢化率25.3%
八木が谷地区 人口23297人
65歳以上高齢者人口8379人
高齢化率35.9%

地域ケア会議

年4回実施

- 令和5年度のアクションプラン
- ■・意思決定支援をするために、認知症や疾患がある人の現状を知る
- ・意思決定支援のための方策を知る
- ・支援者が孤立しないためのネットワークづくり

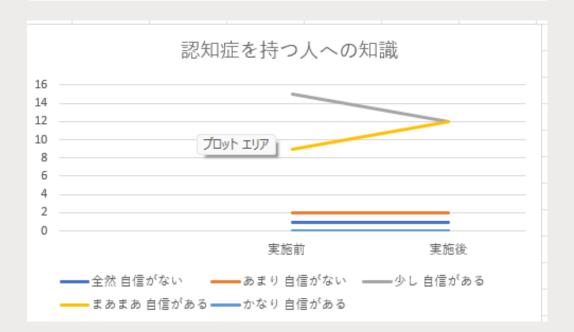
地域ケア会議でケアマネジャーが参加

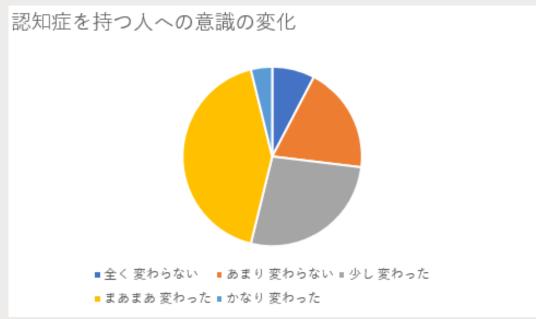


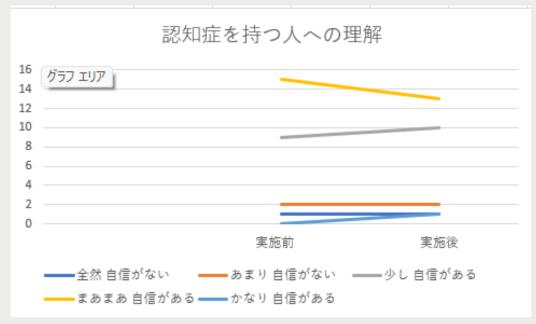
認知症を持つ人への心の距離の変化



- ■全く変わらない ■あまり変わらない ■少し変わった
- まあまあ 変わった かなり 変わった







☆☆地域ケア会議を主体とする講演会☆☆

もしもの時のために今からできること ~想いを形にする~

令和5年

10月17日(火曜日)

12:45~14:15(受付:12:30)

場所:二和公民館 第2·3集会場(3階)

1 講演 もしもの時のために今からできること

~想いを形にする~ 元気な時から備えることでできること

具体的な事例を通してわかりやすく講演をします

講師:一般社団法人 コスモス成年後見サポートセンター千葉県支部

市川管轄 管轄長 小笠原 康之 氏

日頃から終活の講演や後見人の相談など行っている行政書士の 小笠原氏より、具体的な話をしていただきます。 船橋市作成「大切な人に伝えるノート」の活用

- 2 グループ交流
- 3 地域ケア会議についてのおしらせ

















多職種 事例検討会 ~事例の時代背景からその人となりを想像する 知恵と経験を交流し、専門職と地域支援者の皆様がつながる~

ALACE ** ASE ASE ASE

☆☆ 多職種事例検討会 ☆☆

~ 事例を通じ地域とケアマネジャー交流 ~

民生児童委員・地域の支援者向け

令和5年

12月19日(火曜日)

12:45~14:30(受付:12:30)

場所:二和公民館 第2·3集会場(3階)

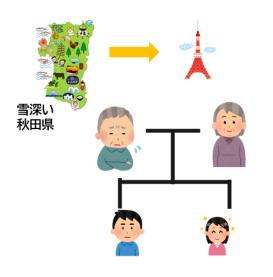
事例を通じて、ケアマネジャーと地域住民の方々がどのように その人をとらえ、支援をしたらよいか、一緒に考えます。 それぞれ顔の見える関係を構築します。

- ①事例の説明
- ②グループ交流など
- ③地域の各団体紹介等



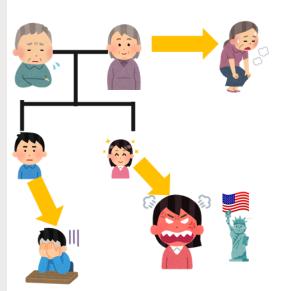


Aさん 昭和10年 88歳



- ・5人兄弟の2番目のため中卒後、上京し会社員。
- ・25歳で1男1女。教育は妻に任せた。仕事多忙。・子どもたちにはちゃんと教育を受けさせたい。
- ・なれない土地の育児で妻はノイローゼに。
- ・長男は思春期に「登校拒否」に。
- ・Aさんは会社で重要な立場になりさらに多忙。
- ・55歳ごろ業務中けがで入院。医者が止めるが早期に会社復
- ・「俺が戻らないと、会社のやつらがこまるんだ」
- ・65歳まで働き退職
- やっと家庭で過ごす時間がふえたとき・・・

Aさん 昭和10年 88歳



- 妻が予想以上に動けなくなっている
- 息子はメンタルクリニックを何年も
- 時折息子が妻に手をあげてた。
- ・娘「今更知ったの?だから私は家を 出たのよ!!こういう状況を作った のはあんただよ!」





認知症啓発活動について~ウェルシア咲が丘店~







北図書館コラボ 介護予防教室





咲が丘チーム結(きづな)繋

声かけ練習や グループワークで、対応の練習 をして、振り返りも行いました。









センターだより 地域むけ



















住宅の修理や改修に関するトラブル

千葉県警ホームページより 堺市ホームページより

昨今、住宅の修理や改修に関するトラブルが増加中。千葉県内では、 下記のような事例が実際に発生しています。勧誘等の電話や訪問 には、慎重な対応をお願いします!

・「<mark>市役所</mark>の依頼で無料の点検をしている。」などと言って家屋調査を行い、「すぐに修理が必要。」などと不安を煽り工事を契約させる。・ブルーシートで応急措置のみを行い、工事代金を受け取り、「正規の工事は後日行う。」と言って立ち去り、以後、連絡が取れなくなる。・被災者宅に押しかけ「屋根が壊れているから危険です。すぐに修理します。」などと不安を煽って勝手に工事を行い、高額な料金を請求する。

台風、大雨、地震などの災害時後にも、便乗した詐欺が横行します。 慌てずに<mark>複数の業者から見積もり</mark>を取ったり、<mark>周囲に相談</mark>した上で、 慎重に契約するようにしましょう。

また、介護保険制度における住宅改修を悪用したトラブルも全国 各地で発生しています。介護認定申請代行会社と名乗る悪質な業者 が高齢者世帯を訪問。「介護保険に入っていますか」などと言って高 齢者世帯を訪問し、介護保険被保険者証を提示させ、介護保険を使 えば住宅改修工事が安くできるなどとして、ご本人の意思に反した 介護保険要介護(要支援)認定申請を迫ったり、住宅改修工事を強引 にすすめ、トラブルになるケースが発生しています。

「おかしいな」と思ったら・・・

○ 最寄りの警察署又は110番通報

○消費者ホットライン「188(いゃゃ!)」番

介護保険による改修については、二和・八木が谷地域包括支援センターやご担当のケアマネージャーへご相談ください。

船橋市二和・八木が谷地域包括支援センター

所在地:船橋市二和東6-17-39 電話番号:047-448-7115 FAX:047-448-7139

開所時間:平日AM9時~PM5時

(土日・祝日、年末年始はお休みとなります)















地域の皆様へ

センターだより

令和5年春号

発行:船橋市二和・八木が谷地域包括支援センター

~ 地域包括支援センターとは ~

地域で暮らす高齢者のみなさんを、介護や福祉、医療、健康、認知症のことなど、 さまざまな面から総合的に支えるための相談窓口です。

保健師・主任ケアマネージャー・社会福祉士といった専門知識を持ったスタッフ が連携し、必要な機関と協力・調整して、問題解決のお手伝いをします

知っていますか?電話de詐欺

千葉原警ホームページより

電話de詐欺とは、電話やハガキ等で親族や公共機関の職員等を名乗って信じ込ませ、現金やキャッシュカードをだまし取ったり、医療費の還付金が受けられるなどと言ってATMを操作させ、犯人の口座に送金させる犯罪(現金等を脅し取る恐喝や隙を見てキャッシュカード等をすり替えて盗み取る詐欺盗(窃盗)を含む。)の総称で、千葉県独自の広報用名称です。

○被害に遭わないために

「電話de詐欺」の手口は、日々巧妙化しています。県警では、詐欺の被害に遭わないよう、下記をポイントに注意を呼びかけています。

- •在宅中でも「常時留守番電話設定」にする
- •一人で判断しない
- 振り込みまたは引出しをする前に必ず家族や警察に相談する
- •電話、メール、はがきで「お金」や「キャッシュカード」の話が出たら、それは詐欺

不審な電話が来た場合には、すぐに最寄りの警察署または電話de 詐欺相談専用ダイヤル(電話番号:0120-494-506)に相談してく ださい。



センターだより合同号

二和・八木が谷地域包括支援センター 八木が谷在宅介護支援センター R5年夏号 合同NEWS

~ 寄り添い、見守り、つながる支援の輪 ~

Iさんは79歳、認知症はないけれど、ちょっと足が悪くて、家の家事を自分一人で行うことが大変です。 介護保険の認定を受けて、生活に必要なサービスを利用しています。 二和・八木が谷地域包括支援センター

電話:047-448-7115

八木が谷在宅介護支援センター

電話: 047-448-6300

そのお気持ちを汲み取ってくれる 民生委員さんだからこそ、Iさんは 本当に困った時に「SOS」を発信す ることができたのです。



年2回 八木が谷在宅介護支援センターと合同で発行 主に 民生委員さんにむけた内容 民生委員さんからつないでいただいた事例が、センターでその後どう支援を展開するかが 伝わるように作成

強い味力です。ICんは、誰かに何かを相談すること が苦手です。悩みを解決することより、誰かにその悩 みを知られることへの抵抗感が勝ってしまうのです。

地域の支援者の皆さん、どうぞこれからも「気付き」、「受け止め」、「つなぐ」、お力添えをよろしくお願い致します。



センターだより 支援者向け

Aさん 80代女性。 軽度の介護認定を受けています。 民生委員さんから、「Aさんのお子さんは障害を持っている。親族も おらず、Aさんに何かあったときにAさん親子が心配」との連絡を受 けて相談が開始しました。

~ 生活の課題に一つ一つ向き合う~

このところ多い相談の一つに経済的な課題を抱えた相談があります。 私たちのセンターだけではなく、専門職と相談をしながら、対応方法 を検討しています。

Aさん 頼れる身内はいない。ずっと一人で自立した生活をしてきま

支援者向けです 民生委員さんや地域ケア会議などで配布 地域と協同で支援をした取り組みや、センターでどのような支援をしているか 可視化できるよう、個人情報を保護し加工し事例を掲載

引き続き、少しづつAさんの気持ちの変化に寄り添いつつ、状態が悪化する前に、安心できる形で将来へバトンを手渡せるように、福祉サービス、権利擁護支援を進めています。

地域包括支援センターでは様々な生活を支える制度・事業を集約していますが、大切なのは一人一人の生活とその方々の価値観、家族の形だと考えています。制度を当てはめるだけではなく、その人がその人らしく生活を継続できるように、ご本人の意思を尊重しながら、時には息の長い支援をしていきます。

私たちは、AさんやBさんの思いを聴き、年齢を重ねたことにより判断するお力に変化がないかも確認します。その上で、家計の相談や法律の相談につなぎます。

つないで終わりではなく、つないだ後の生活も伴走して支えています。

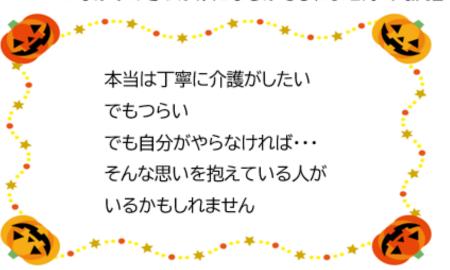




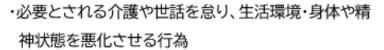
船橋市二和・八木が谷地域包括支援センター NEWS 2023年 秋号

地域支援者向け

「相談してみたら?」の一言が つながりのきっかけになるかもしれません Part2



介護の世話の放棄・放任の具体的な事例

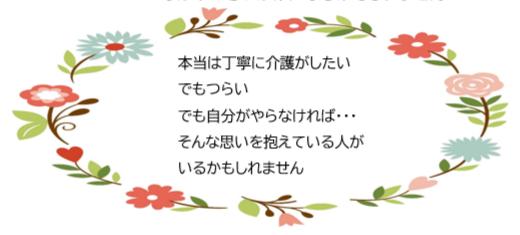


- ・床ずれができるなど、大尉の調整や栄養管理を怠る。
- ・おむつが汚れている状態を日常的に放置している。など・・・



地域支援者向け

「相談してみたら?」の一言が つながりのきっかけになるかもしれません





身体的虐待の具体的な事例

- ・平手打ちをする、つねる、殴る。
- 本人に向けて物を投げつける。
- ・医学的判断に基づかない痛みを伴うような リハビリを強要する。
- ・無理やり食事を口に入れる。
- 外からカギをかけて閉じ込める。

センターだより 介護支援専門員向け



包括だより・ケアマネの皆様へ

令和5年冬号

発行:船橋市二和・八木が谷地域包括支援センター

~ 自立支援ケアマネジメント検討会議の 提出事例を募集しています ~

担当しているケースでこんな困りごとありませんか?

- 転倒が増えているケース。原因や対応がわからない。
- ・難病のケース。この先どのような予測を立て対応したらいいのか。
- 活動範囲が狭まっているケースにどう助言したらいいのか。
- ケアプランが漫然化してしまっている。など。



く参加メンバー>

理学療法士、作業療法士、薬剤師、看護師、 主任ケアマネジャー

生活支援コーディネーター、歯科衛生士、 管理栄養士、言語聴覚士

利用者の可能性等を踏まえ、

「元の生活」 「いまの生活」 「目指す暮らし」 の視点で

多職種で意見交換を行います。

※ケアプラン点検ではあ りません

参加したケアマネの声

- 色々な職種の専門職の視点で本人を捉え、本人をみることができた。
- 本人のやっていることが沢山あることに気づくことができた。
- 解決すべき課題の優先順位が明確となり、利用者への提案がしやすくなった。
- ネガティブな発想でなく本人の持っている力を生かした支援へ発想の転換ができた。

検討会議日程 令和6年2月21日(水)15時~ 事例の提出を希望される方は令和6年1月15日(月)までに下記までご連絡ください。

二和・八木が谷地域包括支援センター



令和5年10月17日発行

ケアマネジャー様へお知らせ

窓着した見守りを含むサポートを行っています。 (いずれも有償)

主な活動内容

- ・庭の手入れる

- ・ゴミ出しゅ
- ・買い物代行与

特にゴミ出し・買物サポートについては介護許可申請中のヘルパー さんの介入前、ご近所のサポートが受けにくい場合や受けられない 、下記地区社協・分室へ連絡していただければ、できるだけ↓ 速やかに依頼者宅に出向き、対応致します。

正規の介護サービスが受けられるまで(1回のみのサポート依頼で も結構です。)の間のつなぎとして御利用していただければケア」 マネジャー様のご負担を少しでも解消できるのではと思っています。

連絡先

二和地区社会福祉協議会 なごみ分室 047-448-01114

生活支援コーディネーター 佐藤徹也

民生児童委員協議会・地区社会福祉協議会・生活支援コーディネーター定例情報交換会





ご清聴ありがとうございました

